

屋内の消毒・除菌

ウイルス感染対策として

ドアノブなどの身の回りの物の表面の消毒には、「次亜塩素酸ナトリウム」が有効です。

<手指がよく触れるものの例>

ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、パソコンのキーボード、水道の蛇口、洗水レバー、便器のフタ、エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン

<消毒の方法>

- ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭き、次に水拭きする。
(薬液で濡れている場合には、水分を拭き取った後に水拭きを行う)。
- スプレーボトルでの噴霧は、ウイルス飛散の可能性があるので好ましくありません。 又、電源スイッチ等に直接スプレー噴霧すると塩素を含んだ水分がスイッチ内に入り、感電や機器の腐食を生じる恐れがありますのでご注意ください。

※手荒れの可能性があるため、直接触れないよう、また、手指の消毒には使用しないでください。

<消毒液の作り方（次亜塩素酸ナトリウムの場合）>

- 次亜塩素酸ナトリウムは、一般的に「塩素系漂白剤」（塩素濃度約5%）として販売されています。
- 製品に記載されている濃度をもちに、用途に応じ、薄めて使用してください。
- 消毒対象の材質により、使用方法が異なることがありますので、製品に記載された「使用上の注意」をよく読んで使用してください。

用途	濃度	希釈方法
嘔吐物が付着した床等の処理	0.1%	500ml のペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤を10ml(ペットボトルのキャップ 2 杯)入れる。
ドアノブ、手すり等の消毒	0.05%	500ml のペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤を5ml(ペットボトルのキャップ 1 杯)入れる。